

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

年 月 日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)
滋賀県栗東市出庭19番地

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)
パナソニックハウジングソリューションズ(株)
栗東工場 工場長 山下 貴彦

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項 の規定に基づき、 [事業者行動計画を策定 (変更)] したので、提出します。
[事業者行動報告書を作成]

事業者の氏名 (法人にあつては、名称および代表者の氏名)	パナソニックハウジングソリューションズ株式会社 代表取締役社長 山田 昌司
事業者の住所 (法人にあつては、主たる事務所の所在地)	大阪府門真市大字門真1048番地

1 事業者の概要

事業所の名称	パナソニックハウジングソリューションズ株式会社 栗東工場								
事業所の所在地	滋賀県栗東市出庭19番地								
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	1	8	1	4	※ 産業分類・細分類名称を記載 プラスチック異形押出製品製造業			
事業の概要	住宅用外装部材の製造								
従業員の数	200	人	作業時間	24	時間/日				
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者							
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であつて、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者							
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者							
主要な設備	ボイラ		台	熱源設備	54	台	照明設備	3140	台
	コンプレッサ	13	台	空気調和設備	142	台	その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始年度	2021	年度	報告対象年度	2022	年度
	終了年度	2023	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

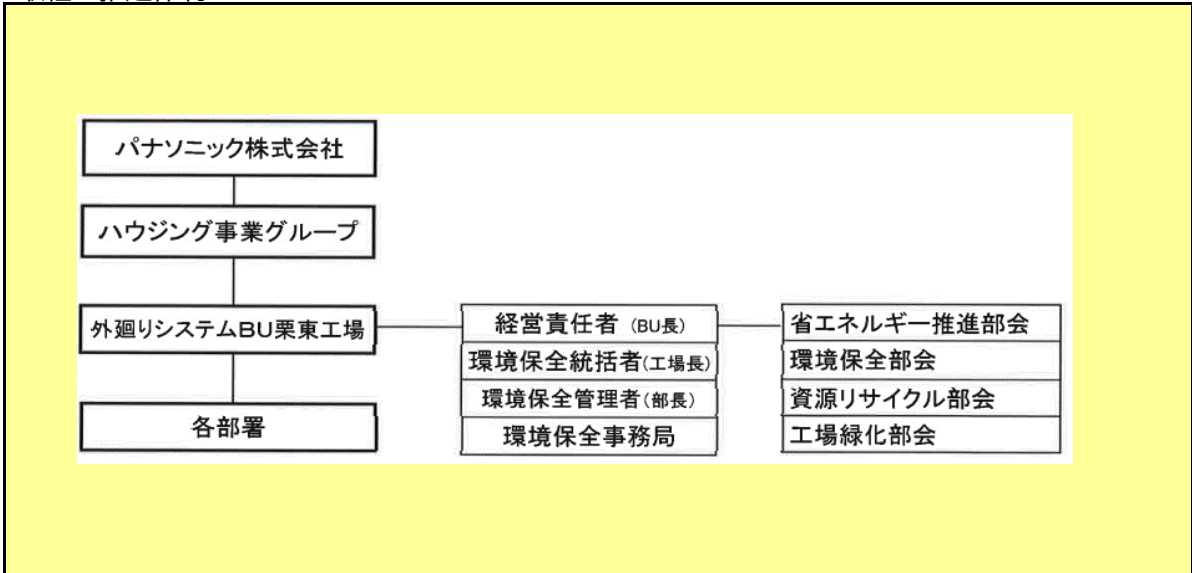
計画の(内容・実施状況)	別添のとおり
--------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

パナソニック環境ビジョン2050
 「より良い暮らし」と「持続可能な地球環境」の両立に向け、
 クリーンなエネルギーでより良く快適にさせる社会を目指し、
 パナソニックは使うエネルギーの削減と、
 それを超えるエネルギーの創出、活用を進めます。

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- ◆設備・機器の更新
 - 成形機の電動化更新
 - エアコンプレッサー更新
 - 照明の効率照明器具 (LED)の 導入
 - 油圧機器のサーボ化への更新
- ◆ロスの削減
 - 工程不良削減による電気使用量の削減
 - ヒーター部断熱化推進
 - エア漏れ対策の推進
- ◆工場運営見直し
 - 定時退社 日の推進による節電
 - エアコン・照明の使用抑制
 - 工場稼働 日の見直し (土 日の工場停止)
 - 生産計画見直しによる生産平準化

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	設備導入	照明のLED化推進	実施継続中	480台更新
2	運用改善	生産効率化による工程停止	継続実施中	15kwh/年削減
3	運用改善	エネルギーの見える化	2023年度	現地調査中
4	設備導入	太陽光発電導入	2024年度	現地確認完了
5	設備導入	射出成形機の電動化への更新	2024年度	計画的に推進中

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1				
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>■パナソニックグループとして2030年にモノづくり工場のCO₂排出量ゼロを必達目標として取組んでいます。</p> <p>■栗東工場でも上記目標に沿って、「省エネ」「再エネ」「再エネ購入」を推進し5年前倒しの2025年度の達成を目指しております。</p>	<p>■CO₂削減テーマの投資計画を中長期にわたって立案し計画通りに投資～成果の刈取りが出来ている。</p> <p>■経営トップからの発信による省エネ意識の高まりにより全員活動が出来ている。</p>

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		(21)年度	(22)年度	()年度	()年度	()年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	2,445	2,626	2,518			
温室効果ガス総排出量	t-CO ₂	3,315	3,793	3,003			
エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	3,315	3,793	3,003			
非エネルギー起源CO ₂	t-CO ₂	0	0	0			
CH ₄	t-CO ₂						
N ₂ O	t-CO ₂						
HFCs	t-CO ₂						
PFCs	t-CO ₂						
SF ₆	t-CO ₂						
NF ₃	t-CO ₂						
エネルギー等原単位の推移							

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	太陽光発電設置	2024年度	現地調査完了
2	再エネ調達	2025年度	導入スケジュール策定完了
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

		計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			(21)年度	(22)年度	()年度	()年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh	0	0	0			
上記のうち自家消費量	kWh	0	0	0			